



逮捕を速 元建築士 姉齒

名義貸し、粉飾容疑



東京・築地署に入る姉齒秀次容疑者=26日午前8時44分

耐震強度偽装事件で警視庁などの合同捜査本部は二十六日、建築士法違反ほう助容疑で元一級建築士、姉齒秀次容疑者(48)、建築士法違反容疑

者(74)や元東京支店(48)、建築士法違反容疑者(74)や元東京支店

で建築デザイナー、秋葉三喜雄容疑者(46)を逮捕。建設業法違反容疑で木村建設(熊本県八代市、破産)社長、木村盛好容疑者(74)や元東京支店

長、篠塚明容疑者(45)ら「イーホームズ」(東京都新宿区)社長、藤田東吾(44)と同社元監査役の司法書士、岸本光司(66)の両容疑者を逮捕。これ

で逮捕者は八人になった。事件は、関係者の逮捕で大きなヤマ場を迎えた。調べでは、姉齒容疑者は秋葉容疑者に一級建築士としての名義を貸し、マンションなど十四棟を無資格者による設計や建築確認申請をさせた疑い。秋葉容疑者から約一千万円を受け取っており、合同捜査本部は名義貸しの見返りも含まれていたとみている。

木村容疑者らは昨年三月に特定建設業の許可を更新する際、黒字に粉飾した二〇〇四年六月期の財務諸表を国土交通省に提出した疑い。工費を少なく見積もる手口で、同期は約二億五千万円の経常利益を確保したように見せ掛けていた。

藤田容疑者らは〇一年十月、岸本容疑者から一時的に借りた二千数百万円を使ってイーホームズの資本金を約五千万円に増資したように偽って登記した疑い。